

わたしたちの職場へようこそ！

市民の生活に密着した仕事ができることも仙台市で働く魅力の一つです。

今回は、私たちの生活に必要な不可欠な水を供給している水道局の施設課を紹介します！

第11号



水道局 施設課

発行日 平成29年10月17日



▲現場に出ている職員もおり、全員集合ではありませんが、施設課で水道施設を支えている仲間です。

水道局施設課では、市民の皆さまに安全に水を飲んでいただくために必要な設備や施設を新設したり、更新したりする工事を担当しており、職種の異なるさまざまな職員が協力して施工しています。

職種別では、土木13名、電気8名、機械4名、建築3名、事務2名、化学1名で、多職種が集う人種のるつぼならぬ、職種のるつぼ？みたいな部署です。

施設課には、水道の知識や経験が豊富な職員も多くいる中で、水道を初めて経験する職員もおり、一緒に考えたり、助言し合いながら、仕事を進めている一体感のある職場です。

1. 主な業務内容の紹介

施設課の主な業務は、水道局が管理している設備や施設の新設や更新等の設計や工事の発注、その発注した工事の監督などです。

職種ごとの工事の具体例は、

- 土木：配水所*の築造や耐震化
- 建築：各施設の建屋築造、屋根・外壁改修
- 電気：自家発電設備の更新、小水力・太陽光発電設備の設置
- 機械：ポンプ設備の更新、薬品注入設備*の更新

これらの設備を工事する際には、その仕様を設計したり検討しながら行っており、水道独自の知識が必要とされる場面も多くあります。水道経験の長い、同僚職員からのアドバイスなどを受けながら、水道局の技術職員として、いろいろな知識を習得していきます。

※配水所：各家庭に配る水を溜めておく大きな水槽

薬品：川やダムから取ってきた水を安全に飲むために、きれいにしたり消毒したりするのに使用する薬品

薬品注入設備：薬品を注入するための機械・電気機器からなる設備



▲安養寺配水所
東仙台地域に水を供給するための配水所です。環境に配慮するため、小水力発電設備や太陽光発電設備が設置されています（下写真）。

▼安養寺配水所に平成21年度に設置された太陽光発電設備（左）と平成26年度に設置された小水力発電設備（右）。



2. うちの課のイチオシ！（ライフラインを支える重要施設を担当！）

施設課が設計や工事を行っている水道施設は、市民の方々が目にする事の少ない施設が多いですが、安心・安全な水を供給するために重要な施設ばかりです。暮らしに必要な不可欠なライフラインを支えている重要な施設の更新等に携われることは、大きなやりがいとなっており、我が課のイチオシです。

では、現在行っている工事の例を紹介します。

◆茂庭浄水場



- (上) 仙台市で最も大きい要の浄水場。
写真奥の建物には、水をきれいにするための薬品注入設備があります。また、手前の芝生の下には、きれいにした水を溜める配水池あります。
- (左下) 薬品を貯蔵しておくタンクを更新。
この後、タンク周りの配管を施工します。
- (右下) 芝生の下の配水池。
耐震診断の結果をもとに耐震化を行っています。

◆荒巻配水所



仙台市中心部に配る水を溜めておく重要な配水所で、老朽化のため、現在、更新工事を行っています。この工事は、複数年にわたる大規模なもので、工種も土木、建築、電気の複数がまがります。



仙台市水道局
マスコットキャラクター
ウォーターくん

3. うれしいこと、大変なこと

- 市民の生命線である水道に関わる仕事に就け、お客さまへの給水の責任の重さを感じる反面、やりがいのある職場です。
- 水道局でもエコな取り組みが盛ん。水道施設への太陽光発電設備や小水力発電設備の設置を通して、電気・機械職の本領発揮！
- 大規模土木構造物などの水道施設の耐震診断や耐震化工事には、土木職の力が不可欠です！
- 施設課が担当する分野は幅広く、常に勉強の毎日です。大変ではありますが、技術職員としては、新たな知識を得ることにもなるので面白さもあります。

4. 職員から受験希望者へメッセージ

施設課ではさまざまな職種の方が、協力して色々な工事を行っています。仙台にお住まいの方に安心して水を利用していただくために、私たちは日々の業務に取り組んでいます。

私は土木職で採用され、1年目で施設課に配属になりました。この仕事は一つ一つが異なる工事で、同じものがありません。だからこそ、毎日が挑戦の連続で、刺激的な日々を過ごしています。工事の種類は水道に関する施設の工事が主ですが、建築や機械、電気の職種の方と一緒に仕事をすることがあり、沢山の知識を吸収できる環境だと思います。

受験を希望している皆さん、仙台市役所の仕事は多岐にわたり、その中で必ず自分の成長が実感できると思います。皆さんと一緒に仕事ができる日を心待ちにしております。（採用一年目男性技術職員）

施設課職員の年間スケジュール

4月	年度の初めは、工事発注の連続 (工事の設計・積算業務)
6月	
7月	発注していた工事が契約となり、 工事が動き出す。
8月	工事の監督で、現場での業務も増える。
9月	来年度発注する工事の予算資料作り
10月	工事の監督 工事内容が変更した時の精算
12月	
1月	工事完成に向けた現場や 書類確認
2月	
3月	工事完成

このスケジュールは、一例です。工事によって発注や完成時期が異なります。

決める！
スタートダッシュ